

# 9 貝 類

## 1 分類群概要

### (1) 陸産貝類

三重県においては、北部の御池岳・藤原岳など鈴鹿山系の山々に大規模な石灰岩地が存在し、県下では最多の陸産貝類の確認種数を有する地域であると共に、国内有数の陸産貝類生息地でもある(早瀬・他, 2014)。ここでは、伊吹・養老・鈴鹿山系に固有のイブキムシオイ、ミカドギセル、シリボソギセルのほか、この地域に偏った分布傾向を示すヤマキサゴ(モミジヤマキサゴ型)、ヒルゲンドルフマイマイ、イブキクロイワマイマイが見られる。また、志摩半島を中心とする地域にはニッポンマイマイ類の一型であるシママイマイが分布し、ホソヤカギセルやミカワギセル、ニオヤカマイマイなどの愛知県、静岡県との共通種も見られる。さらにイセキビはこの地域を主分布域とする固有種と考えられる。志摩半島より熊野市などにかけて三重県中・南部に分布するヒメビロウドマイマイは、紀伊半島南部の固有種でもあり、各地域個体群の殻や生殖器形態の分化が確認(早瀬・多田, 2013)されることにおいても、県下の貴重な種のひとつである。三重県南部にはさらに、キイゴマガイ、ゼイギセル、キイツムガタギセル、アナナシマイマイ、タシナミオトメマイマイなど和歌山県を中心に分布する紀伊半島南部貝類要素と言える種が生息している。今回(2025年版)のレッドデータブック改訂のための現地調査では新たに、シロバリギセル、シリプトギセル、キイキビ、シゲオマイマイの県内分布が明確となった(早瀬・他, 2024)。三重県全域には、144種(松本, 1979)あるいは163種(亜種も1種として)(中野・中, 2018)の陸産貝類が生息するとされるが、これらの記録種の中には少なからず誤認記録や、形態型と考えられるものを過度に亜種と分類した例、分布の不明確な記録がある上に、近年でも新たな確認種が報告されるので(e.g. 早瀬・他, 2024)、三重県下の陸産貝類相解明は、まだ中間点を過ぎた段階である。したがって、三重県新記録種や新知見などの新たな発見は今後も続くと思われ。今後の新発見となる種が、近年の開発や自然災害の影響などの急速な自然環境の荒廃により、発見と同時に絶滅危惧種となることは、前回(RDB2015)の「三重県レッドデータブック改訂に係る現地調査」でのシリボソギセルの例や、今回のシロバリギセル、シリプトギセルなどの様に、稀なことではなくなりつつある。上記の通り三重県下では、陸産貝類相の全容把握と分類研究は現状において途上にあるため、レッドリスト検討対象と想定される種のみを対象とした調査では不十分であり、今回のレッドデータブック改訂に係る現地調査では、前回と同様、貝類相全体の解明目的の調査を兼ねることが必要とされた。前回(2015年版)調査および今回(2025年版)の成果により、今後も三重県下での陸産貝類の詳細な分布および貝類相調査の実施や分類学的研究の必要性が強く示された。

### (2) 淡水産貝類

三重県は北より主な水系として員弁川、鈴鹿川、安濃川、雲出川、櫛田川、宮川など豊かな水源を持つ水系に恵まれ、平野部にはその支流や灌漑水路、ため池が発達し、淡水産貝類の生息にとって好適な地域であった。また、三重県は豊かな淡水貝類相を持つ琵琶湖水系と関わりの深い地域として元来多種の淡水産貝類が生息していた。しかし、豊かな淡水貝類相が保存されていたのは1960年代までで、1970年以降平野部の水系は各種排水による富栄養化、水質汚濁、河川改修工事による生息環境の破壊(底質の改変、流量の低下等)、水源である森林の荒廃による保水力の低下に伴う河川水の水質の変化など、県内の淡水産貝類の生息状況は著しく悪化した。また淡水産貝類の好適な生息場所自体が消失したと考えられる水系も多い。特に水量豊かで、緩やかな流れの丘陵部から平野部の中・下流域の砂底に生息するイシガイ科貝類の減少は著しい。その中でもオバエボシガイ、カタハガイ、ヨコハマシジラガイ、ニセマツカサガイの生息状況は危機的である。現在の淡水貝類相の調査においては、水質汚濁に強い一部の在来種や外来種以外の淡水産貝類は限られた範囲にたどり着いて生き残った小規模な個体群が確認される場合がほとんどである。

### (3) 海産貝類

便宜的に生息場所による分類では海産貝類とするが、淡水貝との区別が明確でない種も含まれている。既に2005年の三重県レッドデータブックで「河口域及び干潟の貝類」として海産貝類は掲載されていたが、さらに干潟域(干潟から潮下帯に生息する種も含まれる)の貝類が大量にリストアップされた環境省の第4次レッドリストに対応したため、本書での海産貝類は内容的には内湾性貝類がほとんどを占める。ただし、湾口から外洋にかけての潮下帯の岩礁域に主生息域が残されているイガイは内湾性種とは言えないが、詳細な分布調査が行われ、過去の記録も検討された結果、著しい減少傾向が確認された(佐藤・木村, 2013)。従って、干潟種ではない海産貝類も前回よりリストアップされた。さらに、環境省では海洋生物について、一部の種を除き、絶滅のおそれの評価を行ってなかったが、海洋の生物に対する関心の高まりを受け、2012年度から海洋生物レッドリスト作成の作業を進め2017年に軟体動物では頭足類について取りまとめた「環境省版海洋生物レッドリスト」を公表した。次期レッドリスト(第5次環境省レッドリスト)については、日本の経済水域全域が対象となり貝類では海洋生物を包括した形で今後、選定・評価を行って、次期レッドリスト(第5次環境省レッドリスト)は2024年度以降の公表を目指して作業を開始している(環境省HP)。これらの状況を踏まえて、今回のレッドデータブック改定では積極的に海産貝類のモニタリングを行い、結果が明らかになった種については絶滅危惧種か否かの評価を行い、本書に掲載した。湾口から外洋にかけての

哺乳類

鳥類

爬虫類

両生類

汽水・淡水魚類

昆虫類

クモ類

貝類

甲殻類

その他動物

維管束植物

藓苔類

藻類

キノコ

EX

EW

CR

EN

VU

NT

DD

哺乳類  
鳥類  
爬虫類  
両生類  
汽水・淡水魚類  
昆虫類  
クモ類  
貝類  
甲殻類  
その他動物  
維管束植物  
藓苔類  
藻類  
キノコ  
EX  
EW  
CR  
EN  
VU  
NT  
DD

潮下帯の砂泥底、岩礁域に主生息域がある貝類も対象とした。その中には少数の水産対象種（食用種）\*1も含まれている。

三重県は日本有数の広大な内湾域の伊勢湾、温暖な外洋水の影響の強い英虞湾、県南部のリアス海岸に点在する小規模な河口域と変化に富んだ環境の内湾域を有し、非常に多様な貝類の生息が確認されている。東京湾以北では生息が確認できなくなった種が現在も多種生息している伊勢湾、南方系の多くの内湾性貝類の現在の分布北限となっている英虞湾など生物地理学的視点でも非常に重要で、多くの絶滅危惧種が今もなお生息する海域として積極的に分布調査、モニタリングをすると共にそれらのデータを元に生息環境を保全していかなければならない。

## 2 調査内容と結果

### (1) 陸産貝類

三重県下では、陸産貝類相の全容がいまだ完全には解明されていないことから、三重県産貝類目録（松本，1979；中野・中，2018）の掲載種などを中心にその分布や生息状況の再確認調査や各種の詳細検討を行った。さらに、名古屋貝類談話会会誌「かきつばた」に掲載された三重県下での貝類の最近の情報も大いに活用した。現地調査の内容としては、「三重県レッドデータブック改訂に係る現地調査」として前回改定の2012～2013年度および今回2022～2023年度に、個人および貝類部会員との合同調査を実施した。調査の一部は、名古屋貝類談話会会員の多くのボランティアでの協力も得て行われた。レッドデータブック改訂に係る現地調査（委員のボランティア調査も含む）によって、これまでも三重県ではきわめて稀産である新記録種（イノウエヤマトガイ（早瀬・他，2015）、シリボソギセル（早瀬・他，2014）、シロバリギセル（早瀬・他，2024））の発見や、最近まで存在が知られていなかったシロモリサキギセルやシリプトギセルの生息確認もあった。一方、環境省第4次レッドリストに新たに追加された三重県にも生息する4種（サドヤマトガイ、オオギセル、キイツムガタギセル、エルベリギセル）については、現地調査や資料検討などの結果を通じて、2005年版三重県レッドデータブックに既に掲載されたサドヤマトガイ、キイツムガタギセルを除く他の2種に関して、県内での減少傾向や希少性が認められず2015年版ではLC（低懸念）と判断した。この判断は、今回2025年版でも踏襲した。このほか、タカキビは三重県内での分布情報が多いために2015年版ではLC（低懸念）とされたものの分類学的問題も多く含む種であり、2025年版では本種と混同されていた近似種のウラウズタカキビが情報不足（DD）と判断された。2015年版三重県レッドデータブックには掲載がなく今回の新規掲載種となるものは、7種（内、DDは2種）であった。このなかで、イセマイマイは、三重県中～南部において、広く分布している種であり広義のニッポンマイマイ（本州・四国広域分布種）でもある。しかし、同様に広義のニッポンマイマイの一型であるカナマルマイマイと同一視点で評価すれば、ニッポンマイマイ類の三重県固有の一型として重要である。シママイマイとイセマイマイは同所分布し生殖的隔離があると思われる。このような観点においても、各形態型（亜種）は、カナマルマイマイをはじめとするニッポンマイマイ類の形態的分化やその過程を考える上で重要な個体群であり、特に三重県固有の形態的特徴であることも重視して準絶滅危惧種（NT）に取り上げた。上記のことは、本改訂レッドデータブック掲載種における新規掲載された稀少種と共に大きな特徴のひとつである。なお、2025年版においても新規掲載種がある要因については、個体群減少の危険性が増大した理由も大きい。今回の「改訂レッドデータブックに係る現地調査」での、これまで見落とされていた新たな種の発見および名古屋貝類談話会会員による名古屋貝類談話会会誌「かきつばた」上での三重県産貝類に関する多くの最新の報告や調査記録などが大きく寄与した結果でもある。

### (2) 淡水産貝類

三重県の淡水産貝類相については、松本（1979）、木村（1994）で大枠は把握されている。しかし、2024年に三重県より初めて報告されたヒメヒラマキミズマイマイ（早瀬・他，2024）で代表されるヒラマキガイ科貝類相の解明、近年の分子解析で三重県にも生息していると確認されたニセマツカサガイが示すようにイシガイ科貝類の詳細な分類学的な検討と共に分布域の解明、詳細な生息状況の把握など課題は少なからず残されている。さらに淡水産貝類の分布の現状を解明する意味では、私有地が多く水深が深く調査が困難な湖沼、ため池の調査、大きな水系から派生している小河川、用水路などにおける詳細な分布調査はまだ不十分で、過去の生息記録地における最新状況の確認作業を含めて、今後も詳細な調査が不可欠であろう。

### (3) 海産貝類

日本ベントス学会編集による「干潟の絶滅危惧動物図鑑」（2012）で多くの内湾性貝類が危機的な生息状況であることが明らかにされ、これに促される形で環境省の第4次レッドリストにおいて、内湾域の干潟から潮下帯に生息する多くの種が新規にリストアップされた。さらに従来含まれていた塩性湿地、河口域、汽水域に生息する種についても大幅な見直しが行われ、カテゴリーの変更と共にこの生息域の貝類も多くの種が新たにリストアップされた。今回の三重県版レッドデータブックにおいても、前述したように環境省の方針（第5次環境省レッドリスト）に対応して、積極的に海産貝類のモニタリングを行い、湾口から外洋にかけての潮下帯の砂泥底、岩礁域に主生息域がある貝類も対象とし、大幅にリストの見直しが行われた。

干潟に主分布域がある種については、環境省の全国干潟調査、モニタリング1000に伴う調査、三重大学生

物資源学部海洋生態学研究室で行っている伊勢湾、英虞湾の分布調査やモニタリング（英虞湾については志摩市主催のモニタリングで得たデータも活用されている）、五ヶ所湾、伊勢湾など名古屋貝類談話会の調査会で行われている調査、県南部の内湾域、汽水湖など委員の個人的な調査のデータ等を活用した。

湾口から外洋にかけての潮下帯の砂泥底、岩礁域に主生息域がある貝類については鳥羽市を対象とした海のレッドデータブック（佐藤, 2023）でまとめられた情報を主に今回改訂の基礎的資料とした。鳥羽市で行われた調査は以下の通りである。1980年代から開始された鳥羽湾で操業される底刺網漁で混獲される貝類相調査（木村, 1983）および蛸壺漁、小型汽船底引網漁、潜水漁で混獲される貝類についての調査。2010年代以降の市南部の海域でのスキンドайビング・スクーバダイビング調査および市全域および島嶼域の沿岸調査。三重大学生物資源学部海洋生態学研究室の生浦湾全域におけるドレッジによる季節変動調査。三重大学生物資源学部練習船勢水丸による答志島の北側海域でドレッジ調査。答志島南から菅島、石鏡沖にかけての海域で自見直人氏（名古屋大学菅島臨海実験所）及び佐藤達也氏（ざっこ CLUB）によるドレッジ調査、潜水調査（高重 博氏による潜水調査を含む）など多岐にわたる採集・調査方法で水深 90 m に及ぶ海域までの調査。さらに 2023 年度環境省の現地調査として北牟婁郡紀伊長島港潮下帯におけるドレッジ調査の結果（木村・木村, 2024）なども加味した。

環境省にリストアップされた種の中には干潟にも生息するが、主生息域が潮下帯の種も多くあり、分布調査やモニタリングは容易ではない。それらのデータとしては三重大学生物資源学部練習船勢水丸によるベントネットのデータ、同海洋生態学研究室によるドレッジ調査のデータを活用した。さらに委員の個人的な潜水調査、漁業に伴う残渣の調査によるデータも活用した。いずれにしても伊勢湾から県南部の内湾域の塩性湿地、干潟から潮下帯までの貝類相を網羅することは容易な作業ではなく、未だ完成していない。現在あるデータを最大限に活用し客観的に判断したが、情報不足と判断された種が多いことから明白なように、今後も積極的な分布調査、モニタリングが必要である。環境省、大学、個人だけではなく県の改定年前数年だけではなく長期的なバックアップ体制が不可欠である。

### 3 絶滅危惧種の概要

#### (1) 陸産貝類

改訂レッドデータブック 2025 年版における掲載種は、72 種（絶滅危惧 I A 類（CR）：5 種、絶滅危惧 I B 類（EN）：11 種、絶滅危惧 II 類（VU）：15 種、準絶滅危惧種（NT）：32 種、情報不足（DD）：9 種）であった。2015 年版に掲載がなく今回の新規掲載種となるものは、7 種（CR：0 種、EN：2 種、VU：2 種、NT：1 種、DD：2 種）であった。このうち、2015 年版より絶滅危険度の上位カテゴリーに移行した種は 5 種（ヒロクチョコギセル：EN→CR、ホラアナゴマオカチグサ近似種（旧・ホラアナゴマオカチグサ）：NT→VU、タシナミオトメマイマイ：NT→VU、ニオヤカマイマイ：NT→VU、フチマルオオベソマイマイ：NT→VU）、DD より絶滅危険度上位のカテゴリーに移行した種は 4 種（ヘソカドガイ：DD→NT、オオウスイロヘソカドガイ：DD→NT、ゼイギセル：DD→NT、ヒラベッコウ：DD→NT）、絶滅危険度の下位カテゴリーへと移行した種は 0 種であった。今回、上位カテゴリーに移行したヒロクチョコギセルは、これまで三重県中部の海岸部での分布が知られていた種であるが、今回の「三重県レッドデータブック改訂に係る現地調査」などでは殆ど生息確認がなく、最近の文献による生息確認報告もほぼ見られない。ホラアナゴマオカチグサ近似種については、これまで国内の洞窟棲個体全てがホラアナゴマオカチグサ 1 種と考えられていたが、洞窟ごとに別種とされたため三重県個体群の固有性が高まり、前回よりも存在意義が重視された結果である。このほかにも今回の三重県南部での調査によりシロバリギセル、シリプトギセル、タシナミオトメマイマイ、シゲオマイマイが確認され、それぞれ県下での狭所分布も認められ、今後の開発や自然災害などの影響を考慮して、各カテゴリーに位置付けられた。かつて鳥羽市に多数生息したニオヤカマイマイは、近年、三重県中北部で分布拡大している国内外来種であるコハクオナジマイマイとの競合に敗れた可能性が高く、減少傾向が著しい。三重県下では既に、藤原岳、御池岳など鈴鹿山系北部石灰岩地における環境悪化による陸産貝類の急激な減少傾向があり、要因として生息地の植生がシカ食害により消失したことのほか、豪雨や土石流発生など自然災害に伴う著しい環境悪化が起因すると考えられている。一方、環境省第 4 次レッドリストに新たに追加されたオオギセル、エルベリギセルの 2 種については、三重県には広く分布しており、現状として明確な減少傾向がなく LC（低懸念）とした。なお、エルベリギセルについては、県下のウスベニギセルと同種とみなし両種を併せて判断した。既に記したが、北部石灰岩地の自然環境の荒廃は、開発も伴い今や危機的な状況にあり、絶滅危惧種のみではなくそこに生息する陸産貝類全体の死活問題になりつつある。かつて普通種と言えるほど多産したヤマキサゴ、ヒルゲンドルフマイマイなどが掲載されたのもこのような経緯による。県南部においても大型台風に伴う豪雨などによる森林環境の悪化は北部石灰岩地と同様に生じており、これらの要因で減少が懸念されるシロバリギセル、シリプトギセル、シゲオマイマイが掲載された。また、微小種や小形種を中心に、いまだ三重県新記録種の発見や、稀産種の分類学的再検証がなされる状況が続いている。新発見される微小種や小形種には、その希少性、分布域の狭さ、生物地理的・分類学的重要性など

哺乳類  
鳥類  
爬虫類  
両生類  
汽水・淡水魚類  
昆虫類  
クモ類  
貝類  
甲殻類  
その他動物  
維管束植物  
藓苔類  
藻類  
キノコ

EX  
EW  
CR  
EN  
VU  
NT  
DD

哺乳類  
鳥類  
爬虫類  
両生類  
汽水・淡水魚類  
昆虫類  
クモ類  
貝類  
甲殻類  
その他動物  
維管束植物  
蘚苔類  
藻類  
キノコ  
EX  
EW  
CR  
EN  
VU  
NT  
DD

を重視し、かつ現状の生息状況もふまえた結果、今回新たに絶滅危惧種に掲載されたものもある。

### (2) 淡水産貝類

改訂レッドデータブックにおける掲載種は、16種（絶滅危惧ⅠA類（CR）：3種、絶滅危惧ⅠB類（EN）：1種、絶滅危惧Ⅱ類（VU）：2種、準絶滅危惧種（NT）：5種、情報不足（DD）：5種）である。今回、近年の分子解析で三重県にも生息していると確認されたニセマツカサガイがCRに新規掲載された。前回からより危険度の低いカテゴリーに評価された種はなく、近年の分子解析で三重県にも生息していると判断されたカワコザラ（移入種のメリケンコザラではない在来種：木村, 2023）、2024年に生息が報告されたヒメヒラマキミズマイマイ（早瀬・他, 2024）がDDとされた。県内に分布する個体群のDNA情報、生息実態に関する情報が不足しているミナミタガイ、ヌマガイ種群はDDと評価された。

三重県に分布する淡水産貝類の約半数が絶滅危惧種と判断された。イシガイ科貝類は大多数の種が危険度の高いカテゴリーの絶滅危惧種と評価された。

### (3) 海産貝類

改訂レッドデータブックにおける掲載種は、265種（絶滅危惧ⅠA類（CR）：23種、絶滅危惧ⅠB類（EN）：45種、絶滅危惧Ⅱ類（VU）：76種、準絶滅危惧種（NT）：89種、情報不足（DD）：32種）である。今回の新規掲載種となるものは、107種（絶滅危惧ⅠA類（CR）：10種、絶滅危惧ⅠB類（EN）：12種、絶滅危惧Ⅱ類（VU）：33種、準絶滅危惧種（NT）：39種、情報不足（DD）：13種）と非常に多い。

前回の情報不足判定以降、知見が蓄積し、今回NT以上のカテゴリーに変更された種として、ハツカネズミ（DD→CR）、ヒナミルガイ、ヤタノカガミ、セムシマドアキガイ、ゴマツボモドキ（DD→EN）、シナヤカスエモノガイ、モモノハナ、キュウシュウナミノコガイ、ヌノメチョウジガイ、ウミコハクガイ、カシパンヤドリナ、ハナヅトガイ、オマセムシロ（DD→VU）、ナギツボ（DD→NT）の合計14種である。多くの種が危険度の高いカテゴリーに評価された。

前回からより危険度の高いカテゴリーに評価された種として、ベニガイ、ウラカガミ（EN→CR）、ヤマホトトギス、ハンレイヒバリガイ（カラスノマクラ）、ヒシガイ、サナギモツボ、ゴマツボ、イソマイマイ（VU→EN）、ウロコガイ（NT→VU）の合計9種である。前回からより危険度の低いカテゴリーに評価された種はイボキサゴ（CR→EN）、タケノコカワニナ（EN→VU）、フロガイダマシ、マクラガイ（VU→NT）、の4種である。ゴマツボは前回CRとされていたが、生息を示す基礎資料の標本は松本幸雄コレクション中からのみ発見されたが、採集年月日の記載なく、採集地が「熊野灘」の表記だけで、本種の生息海域として考えにくく、三重県での生息記録として疑問視されたので今回DDと評価された。

海産貝類の大部分の種の選定理由には、誌面節約のため以下の様な簡略化した用語を用いた。用語については、日本ベントス学会（2012）に準じた。選定理由を以下の5項目とした。「個体数・個体群の減少」「生息条件の悪化」「分布域限定」「希少」「特殊生息環境」。

「個体数・個体群の減少」：個体数・個体群に明らかな減少傾向が見られる。

「生息条件の悪化」：生息条件が環境・生態系の変化・開発・汚染などによって悪化している。

「分布域限定」：種の分布域が限定されており狭い。

「希少」：種の生息個体数、発見例が少ない。

「特殊生息環境」：限定された環境や、特定種との共生関係にあり、生息基盤が脆弱である。

また各論における保護対策については現在までに行われている事例のみを挙げた。全種に共通して言えることは、陸上植生を含む塩性湿地から干潟、潮下帯へと連続する生息環境の保全、森林の保全から始まる河川水の保全、人間活動による有機物負荷の軽減を含む河川から河口域、海域の水質保全などがあげられる。また、その生息環境に生息する貝類を詳細かつ継続的にモニタリングすることが保護対策の第1歩である。

### 本書における分類体系など

本書の貝類における目また科の配列と名称、種の配列及び和名、学名は、原則として「岡山県野生生物目録 2019 21 軟体動物門」[http://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/602836\\_5066757\\_misc.pdf](http://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/602836_5066757_misc.pdf)（岡山県野生動物植物調査検討会編, 2019）及び福田（2020, 2021）に従った。

### 貝類部門の各論にメッシュ図非表示の理由

以下の3つの理由から貝類の記述にはメッシュ図の表示を行わないこととした。

(1)海産種（特に沖合に生息地がある種）の生息地は浮遊幼生を持つ種が多いことを考慮するとメッシュ図で分布を示すことは困難である。

(2)陸産・淡水産種については盗採等のおそれがある種が多く、メッシュ図を含めた生息地の詳細情報は公開しない。

(3)今までの生息記録のある産地と今回の見直し期間中（約3年間）に生息を確認できた生息地との区別がなく、メッシュで示したものが、現生息地とは言えない。また今回の見直し期間中に全種について全ての生息地再確認作業をすることは不可能であった。また、今回の調査で過去に生息記録のある産地で調査して、

該当種の生息が確認できなかったとしても、それが直ちに生息していないと断定することはできない。

\* 1 : 水産対象種については環境省評価対象種のうち、水産庁が資源評価を行っている種又は多くの知見を有する種（鯨類を含む海棲ほ乳類，魚類，甲殻類，軟体動物等．海洋生物の希少性評価における基本的事項で定めた種を基本としつつ，水産庁が最新の情勢を踏まえて別途整理・決定の上，水産庁ウェブサイト上に掲載予定．）については水産庁において，既に行われている資源評価を活用した評価体制を検討し，評価対象種を決定した上で，評価及び公表が行われる（環境省 HP）。

## 文 献

- 福田 宏. 2020. 軟体動物. *In*: 岡山県環境文化部自然環境課（編）岡山県版レッドデータブック 2020 動物編. pp. 309–707, 岡山県環境文化部自然環境課, 岡山.
- 福田 宏. 2021. *Biology and Evolution of the Mollusca* で提唱された軟体動物の分類体系と和名の対応. *Molluscan Diversity* 6 (2): 89–180.
- 秀島佑典・木村妙子・木村昭一・佐藤達也. 2014. 生浦湾における貝類群集と底質環境の季節変動. *Venus*, 72(1–4): 139.
- 早瀬善正・木村昭一・岩田明久. 2024. 三重県南部の陸産貝類. *かきつばた*, 49 : 44–56.
- 早瀬善正・木村昭一・岩田明久. 2024. 三重県南部で確認された稀少淡水腹足類 2 種. *かきつばた*, 49 : 58–60.
- 早瀬善正・木村昭一・河辺訓受. 2015. イノウエヤマトガイの三重県北部における新分布記録. *Venus*, 73 (1–2) : 79–83.
- 早瀬善正・木村昭一・河辺訓受・矢橋 真・守谷茂樹・西 浩孝・岩田明久. 2014. 藤原岳・多志田峡・御池岳その周辺地域の陸産貝類相. *かきつばた*, 39 : 1–24.
- 早瀬善正・多田 昭. 2013. 奈良県十津川村（タイプ産地）のヒメビロウドマイマイの特徴，および紀伊半島各地の個体群との比較. *ちりぼたん*, 42 (1–4) : 22–29.
- 環境省. 2012. (別添資料 7–6) 貝類のレッドリスト，報道発表資料，第 4 次レッド リストの公表について（お知らせ），28pp. 環境省，東京. (<http://www.env.go.jp/press.php?serial=15619>)
- 木村昭一. 1983. 鳥羽市小浜の刺網の貝類相. *こむらさき* (三重大学生物研究会誌), 8 : 76–88 (謄写版).
- 木村昭一. 1984 : 伊勢湾沿岸オカミミガイ科貝類最新生息状況. *かいなかま* 18 (1) : 1–3.
- 木村昭一. 1994. 東海地方の淡水貝類相. 全国高等学校水産教育研究会. 研究彙報(第 33 報) : 14–34.
- 木村昭一. 2008. 五ヶ所湾観察・調査報告. *かきつばた*, 33 : 51–54.
- 木村昭一・木村妙子. 1999. 三河湾及び伊勢湾河口域におけるアシ原湿地の腹足類相. *日本ベントス学会誌*, 54 : 44–56.
- 木村昭一. 2023. *カワコザラ In*: 佐藤達也 (企画・編集) : 鳥羽市 海のレッドデータブック 2023 ～鳥羽市の絶滅のおそれのある野生生物～. p. 93. 鳥羽市役所観光商工課，鳥羽.
- 木村昭一・木村妙子. 2004. 豊かな内湾の貝類相—三重県英虞湾—. *Venus*, 63 (1–2) : 71.
- 木村昭一・木村妙子. 2024. 2023 年に紀伊長島港より採集された貝類. *かきつばた*, 49 : 35–41.
- 木村昭一・佐藤達也. 2023. 海産貝類 *In*: 佐藤達也 (企画・編集) : 鳥羽市 海のレッドデータブック 2023 ～鳥羽市の絶滅のおそれのある野生生物～. 297pp. 鳥羽市役所観光商工課，鳥羽.
- 近藤高貴. 2020. イシガイ科貝類の新たな分類体系. *ちりぼたん*, 50 : 294–296.
- Lopes-Lima, M. et al. (2020) Freshwater mussels (Bivalvia: Unionidae) from the rising sun (Far East Asia): Phylogeny, systematics, and distribution. *Molecular Phylogenetics and Evolution*, 146: <https://doi.org/10.1016/j.ympev.2020.106755>
- 松本幸雄. 1979. 三重の貝類 (三重県産貝類目録). 179pp. 鳥羽水族館，鳥羽.
- 三重県. 2006. 三重県レッドデータブック 2005 動物. (財) 三重県環境保全事業団, 498pp.
- 三重県. 2015. 三重県レッドデータブック 2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～. 三重県農林水産部みどり共生推進課. 津. 757pp.
- 中野 環・中 優. 2018. 三重県の貝類. *In*: 三重自然誌の会 (編) みえ生物誌-貝類. 205pp. 三重自然誌の会，松坂.
- 日本ベントス学会編. 2012. 干潟の絶滅危惧動物図鑑—海岸ベントスのレッドデータブック. 285pp. 東海大学出版会. 秦野.
- 佐藤達也・木村昭一. 2013. 三重県伊勢湾湾口域におけるイガイの生息状況. *かきつばた*, 38 : 35–40.
- 佐藤達也 (編・著). 2023. 鳥羽市 海のレッドデータブック 2023 ～鳥羽市の絶滅のおそれのある野生生物～. 297pp. 鳥羽市役所観光商工課，鳥羽.

(陸産貝類 : 早瀬善正, 淡水産・海産貝類 : 木村昭一)

哺乳類

鳥 類

爬虫類

両生類

汽水・淡水魚類

昆虫類

クモ類

貝 類

甲殻類

その他動物

維管束植物

藓苔類

藻 類

キノコ

EX

EW

CR

EN

VU

NT

DD

哺乳類  
鳥類  
爬虫類  
両生類  
汽水・淡水魚類  
昆虫類  
クモ類  
貝類  
甲殻類  
その他動物  
維管束植物  
蕨苔類  
藻類  
キノコ  
EX  
EW  
CR  
EN  
VU  
NT  
DD

## 除外種

「三重県レッドデータブック 2015」掲載種のうち、今回の改訂により低懸念（LC）と判定された種、及び評価対象から除外した種とその理由は以下のとおりである。

### 新レッドリストで低懸念（LC）となった種

網名	目名	科名	和名	学名	三重県		環境省	除外理由
					新	旧		
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ドブガイ	<i>Anodonta</i> spp.	除外	NT	—	旧三重県レッドリストにおいてドブガイ <i>Anodonta</i> spp.として絶滅リスクを評価した分類群は、タガイ属 <i>Beringiana</i> とドブガイ属 <i>Sinanodonta</i> の複数種に細分化された (Lopes-Lima et al., 2020; Sono et al., 2022) . Lopes-Lima et al. (2020) および近藤 (2020) による分類体系では、ドブガイは外来種の可能性が高い <i>Sinanodonta</i> cf. <i>woodiana</i> 1に対する和名として充てられており、評価対象との混同が懸念される。従ってドブガイという和名は当リストから除外され、三重県内で分布が確認されているミナミタガイ <i>Beringiana fukuharai</i> およびヌマガイ種群 <i>Sinanodonta lauta</i> species complex としてそれぞれDDに評価された。なおドブガイ属は三重県内に複数種が分布している可能性があるものの知見が不足していることから、上地ほか (2024) によって提案されたヌマガイ種群を評価単位とした。

### 新レッドリストで評価対象から除外した種

網名	目名	科名	和名	学名	三重県		環境省	除外理由
					新	旧		
二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	ワカミルガイ	<i>Macrotoma angulifera</i> (Reeve, 1854)	除外	DD	NT	分布域、生息環境から考えて、本県に分布している可能性が高い種であるが、採集記録、標本等を再検討した結果、本県に確実に生息しているという情報が得られなかったためリストから除外した。
腹足綱	頭楯目	カノキセワタ科	ヤミヨキセワタ類	<i>Melanochlamys</i> spp.	除外	DD	DD	分布域、生息環境から考えて、本県に分布している可能性が高い種群であるが、採集記録、標本等を再検討した結果、本県に確実に生息しているという情報が得られなかったためリストから除外した。
腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	シゲヤサイトカケギリ	<i>Pyrgulina shigeyasui</i> (Yokoyama, 1927)	除外	DD	NT	分布域、生息環境から考えて、本県に分布している可能性が高い種であるが、採集記録、標本等を再検討した結果、本県に確実に生息しているという情報が得られなかったためリストから除外した。
腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	エドイトカケギリ	<i>Turbonilla teganumana</i> Yokoyama, 1922	除外	DD	NT	分布域、生息環境から考えて、本県に分布している可能性が高い種であるが、採集記録、標本等を再検討した結果、本県に確実に生息しているという情報が得られなかったためリストから除外した。

### 陸産・淡水産貝類レッドリスト

網名	目名	科名	和名	学名	三重県		環境省	掲載頁
					新	旧		
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	オバエボシガイ	<i>Inversidens brandtii</i> (Kobelt, 1879)	CR	CR	VU	364
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ヨコハマシジラガイ	<i>Inversiumio jokohamensis</i> (Ihering, 1893)	CR	CR	NT	364
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ニセマツカサガイ	<i>Inversiumio yanagawensis</i> (Kondo, 1982)	CR	—	VU	364
腹足綱	エゾタマキビ目	イツマデガイ科	ヤママメタニシ	<i>Fukuia integra</i> (Pilsbry, 1924)	CR	CR	CR+EN	365
腹足綱	マイマイ目	ケセルガイ科	カスガコギセル	<i>Reinia hungerfordiana</i> (Möllendorff, 1882)	CR	CR	CR+EN	365
腹足綱	マイマイ目	ケセルガイ科	シリボソギセル	<i>Megalophaedusa iotaptyx</i> (Pilsbry, 1900)	CR	CR	NT	365
腹足綱	マイマイ目	ケセルガイ科	ヒロクチコギセル	<i>Reinia variegata</i> (A. Adams, 1868)	CR	EN	CR+EN	366
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ウロコマイマイ	<i>Satsuma lepidophora</i> (Minato, 2006)	CR	CR	CR+EN	366
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	カタハガイ	<i>Obovalis omiensis</i> (Heimburg, 1883)	EN	EN	VU	367
腹足綱	ヤマタニシ目	ヤマタニシ科	イブキムシオイ	" <i>Cipangocharax</i> " sp.	EN	EN	—	367

腹足綱	マイマイ目	ハワイマイマイ科	ノミガイ	<i>Tornatellides boeningi</i> (Schmacker & Böttger, 1891)	EN	EN	VU	367	
腹足綱	マイマイ目	キバサナギガイ科	キバサナギガイ	<i>Vertigo hirasei</i> Pilsbry, 1901	EN	EN	CR+EN	368	哺乳類
腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	カギヒダギセル	<i>Megalophaedusa pilsbryi</i> (Nordsieck, 1997)	EN	EN	VU	368	鳥類
腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	シロバリギセル	<i>Megalophaedusa stenospira</i> (A. Adams, 1868)	EN	—	NT	368	爬虫類
腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	ミカドギセル	<i>Megalophaedusa mikado</i> (Pilsbry, 1900)	EN	EN	NT	369	
腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	シリプトギセル	<i>Megalophaedusa pachyspira</i> (Pilsbry, 1902)	EN	—	VU	369	両生類
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	カナマルマイマイ	<i>Satsuma japonica kanamarui</i> (Y. Hirase, 1909)	EN	EN	CR+EN	370	汽水・淡水魚類
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ヤマタカマイマイ	<i>Satsuma papilliformis</i> (Kobelt, 1875)	EN	EN	NT	370	昆虫類
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ミヤマヒダリマキマイマイ	<i>Euhadra scaevola</i> (Martens, 1877)	EN	EN	VU	371	
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	カタマメマイマイ	<i>Lepidopisum conospira</i> (Pfeiffer, 1851)	EN	EN	VU	371	クモ類
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ササノハガイ	<i>Lanceolaria oxyrhyncha</i> (Martens, 1861)	VU	VU	VU	371	貝類
腹足綱	タニシ目	タニシ科	マルタニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i> (Martens, 1861)	VU	VU	VU	372	甲殻類
腹足綱	ヤマタニシ目	ゴマガイ科	ベニゴマガイ	<i>Diplommatina pudica</i> Pilsbry, 1902	VU	VU	CR+EN	372	その他動物
腹足綱	ヤマタニシ目	ヤマタニシ科	イノウエヤマトガイ	<i>Japonia inouei</i> Kuroda & Habe in Habe, 1961	VU	VU	VU	372	
腹足綱	エゾタマキビ目	カワザンショウ科	ホラアナゴマオカチグサ 近似種	<i>Cavernacmella</i> aff. <i>kuzuensis</i> (K. Suzuki, 1937)	VU	NT	CR+EN	373	維管束植物
腹足綱	エゾタマキビ目	Erhaiidae	ホラアナミジンナ	<i>Moria nipponica</i> (Mori, 1937)	VU	DD	VU	373	蘚苔類
腹足綱	モノアラガイ目	ヒラムガイ科	ミズコハクガイ	<i>Gyraulus soritai</i> Habe, 1976	VU	VU	VU	374	藻類
腹足綱	マイマイ目	スナガイ科	クチマガリスナガイ	<i>Bensonella plicidens</i> (Benson, 1849)	VU	VU	VU	374	
腹足綱	マイマイ目	キセルモドキ科	フトキセルモドキ	<i>Mirus japonicus</i> (Möllendorff, 1885)	VU	VU	—	374	キノコ
腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	ミカワギセル	<i>Stereophaedusa hickonis mikawa</i> (Pilsbry, 1905)	VU	VU	NT	375	
腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	キイツムガタギセル	<i>Megalophaedusa pinguis</i> (A. Adams, 1868)	VU	VU	NT	375	EX
腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	シロモリサキギセル	<i>Megalophaedusa matsumurai</i> (Minato, 2014)	VU	VU	—	376	EW
腹足綱	マイマイ目	シトラ科	イセキビ	<i>Trochchlamys humilicomus</i> (Pilsbry & Y. Hirase, 1904)	VU	—	DD	376	CR
腹足綱	マイマイ目	シトラ科	キイキビ	<i>Trochchlamys kuiensis</i> (M. Azuma, 1960)	VU	—	DD	376	
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	タシナミオトメマイマイ	<i>Aegista collinsoni collinsoni</i> (A. Adams, 1868)	VU	NT	NT	377	EN
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ニオヤカマイマイ	<i>Aegista niyaka</i> (Pilsbry & Y. Hirase, 1904)	VU	NT	—	377	VU
腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	フチマルオオバソマイマイ	<i>Aegista tumida</i> (Gude, 1901)	VU	NT	NT	377	NT
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	マツカサガイ	<i>Pronodularia japonensis</i> (Lea, 1834)	NT	NT	NT	378	DD
二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	イシガイ	<i>Nodularia douglasiae</i> (Gray in Griffith & Pidgeon, 1833)	NT	NT	—	378	
二枚貝綱	ドブシジミ目	ドブシジミ科	ドブシジミ	<i>Musculium japonicum</i> (Westerund, 1883)	NT	NT	—	378	
腹足綱	アマオブネ目	ゴマオカタニシ科	ゴマオカタニシ	<i>Georissa japonica</i> Pilsbry, 1900	NT	NT	NT	379	
腹足綱	アマオブネ目	ヤマキサゴ科	ヤマキサゴ	<i>Waldemaria japonica</i> (A. Adams, 1861)	NT	NT	—	379	
腹足綱	ヤマタニシ目	ゴマガイ科	キイゴマガイ	<i>Diplommatina kuiensis</i> Pilsbry, 1902	NT	NT	—	379	
腹足綱	ヤマタニシ目	ヤマタニシ科	アツブタガイ	<i>Cyclotus campanulatus</i> Martens, 1865	NT	NT	—	380	
腹足綱	ヤマタニシ目	ヤマタニシ科	サドヤマトガイ	<i>Japonia sadoensis</i> Pilsbry & Y. Hirase, 1903	NT	NT	NT	380	
腹足綱	オニツノガイ目	カワニナ科	クロダカワニナ	<i>Semisulcospira kurodai</i> Kajiyama & Habe, 1961	NT	NT	NT	380	
腹足綱	エゾタマキビ目	カワザンショウ科	ヘソカドガイ	<i>Paludinellassiminea japonica</i> (Pilsbry, 1901)	NT	DD	—	381	
腹足綱	エゾタマキビ目	カワザンショウ科	オオウスイロヘソカドガイ	<i>Paludinellassiminea tanegashimae</i> (Pilsbry, 1924)	NT	DD	—	381	
腹足綱	オカミミガイ目	オカミミガイ科	ケシガイ	<i>Carychium pessimum</i> Pilsbry, 1902	NT	NT	NT	381	

哺乳類	腹足綱	モノアラガイ目	モノアラガイ科	モノアラガイ類	<i>Radix plicatula</i> ssp.	NT	NT	NT	382
	腹足綱	マイマイ目	スナガイ科	スナガイ	<i>Gastrocopta armigerella</i> (Reinhardt, 1877)	NT	NT	NT	382
鳥類	腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	ホソヤカギセル	<i>Megalophaedusa hosoyaka</i> (Pilsbry, 1905)	NT	NT	NT	382
爬虫類	腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	キョウトギセル	<i>Megalophaedusa kyotoensis</i> (Kuroda, 1936)	NT	NT	VU	383
両生類	腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	ハゲギセル	<i>Megalophaedusa attrita</i> (Böttger, 1877)	NT	NT	—	383
	腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	チビギセル	<i>Megalophaedusa expansilabris</i> (Böttger, 1878)	NT	NT	—	383
汽水・淡水魚類	腹足綱	マイマイ目	キセルガイ科	ゼイギセル	<i>Megalophaedusa proba</i> (A. Adams, 1868)	NT	DD	—	384
昆虫類	腹足綱	アシダナメクジ目	ホリアシダナメクジ科	イボイボナメクジ	<i>Granulilimax fuscicornis</i> Minato, 1989	NT	NT	NT	384
クモ類	腹足綱	マイマイ目	ベッコウマイマイ科	ヒラベッコウ	<i>Bekkochlamsy cf. micrograpta</i> (Pilsbry, 1900)	NT	DD	DD	384
	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	ヒゼンキビ	<i>Parakaliella hizenensis</i> (Pilsbry, 1902)	NT	NT	NT	385
貝類	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	スジキビ	<i>Parakaliella ruida</i> (Pilsbry, 1901)	NT	NT	NT	385
甲殻類	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	ウメムラシタラ	<i>Sitalina japonica</i> (Kuroda & Miyanaga, 1943)	NT	NT	NT	385
	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	ヒメカサキビ	<i>Trochochlamys subcrenulata</i> (Pilsbry, 1901)	NT	NT	NT	386
その他動物	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ケハダビロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis oscitans fragilis</i> (Gude, 1900)	NT	NT	NT	386
維管束植物	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ビロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis oscitans</i> (Martens, 1881)	NT	NT	DD	386
蘚苔類	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ヒメビロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis perpunctata</i> (Pilsbry, 1902)	NT	NT	VU	387
	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	アナナシマイマイ	<i>Satsuma cristata</i> (Pilsbry, 1902)	NT	NT	NT	387
藻類	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	イセマイマイ	<i>Satsuma japonica</i> ssp.	NT	NT	—	387
	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	シママイマイ	<i>Satsuma japonica simaensis</i> Kuroda & Habe in Habe, 1991	NT	NT	—	388
キノコ	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	クチマガリマイマイ	<i>Aegista cavicollis</i> (Pilsbry, 1900)	NT	NT	NT	388
	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	イブキクロイワマイマイ	<i>Euhadra senckenbergiana ibukicola</i> Pilsbry, 1928	NT	NT	—	388
EX	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	シゲオマイマイ	<i>Euhadra sigeonis</i> Kuroda, 1944	NT	—	—	389
EW	腹足綱	マイマイ目	ナンバンマイマイ科	ヒルゲンドルフマイマイ	<i>Aegista hilgendorfi</i> (Kobelt, 1879)	NT	NT	NT	389
CR	腹足綱	マイマイ目	オカモノアラガイ科	ナガオカモノアラガイ	<i>Oxyloma hirasei</i> (Pilsbry, 1901)	NT	NT	NT	389
EN	腹足綱	マイマイ目	オオコウラナメクジ科	オオコウラナメクジ	<i>Nipponarion carinatus</i> Yamaguchi & Habe, 1955	NT	NT	NT	390
VU	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ミナミタガイ	<i>Beringiana fukuharai</i> Sano, Hattori & Kondo in Lopes-Lima et al., 2020	DD	—	—	390
NT	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ヌマガイ種群	<i>Sinanodonta lauta</i> species complex	DD	—	—	390
	腹足綱	ヤマタニシ目	ゴマガイ科	キュウシュウゴマガイ	<i>Diplommatina tanegashimae kyushuensis</i> Pilsbry & Y. Hirase, 1904	DD	DD	—	390
DD	腹足綱	ヤマタニシ目	ヤマタニシ科	トウカイヤマトガイ	<i>Japonia katorii</i> Minato, 1985	DD	DD	VU	390
	腹足綱	エゾタマキビ目	エゾメタニシ科	マメタニシ	<i>Parafossarulus manchouricus japonicus</i> (Pilsbry, 1901)	DD	DD	CR	390
	腹足綱	モノアラガイ目	ヒラマキガイ科	カワコザラ	<i>Ferrissia nipponica</i> (Kuroda in S. Uchida, 1949)	DD	—	CR	390
	腹足綱	モノアラガイ目	ヒラマキガイ科	ヒメヒラマキミズマイマイ	<i>Gyraulus</i> sp.	DD	—	EN	391
	腹足綱	マイマイ目	ミジンマイマイ科	ヒラドマルナタネ	<i>Pupisoma harpula</i> Reinhardt, 1886	DD	DD	—	391
	腹足綱	マイマイ目	エゾエンザ科	ヒメコハク類	<i>Hawaiiia</i> sp.	DD	—	—	391
	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	ウラウズタカキビ	<i>Coneuplecta</i> sp.	DD	—	—	391
	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	ハクサンベッコウ	<i>Nipponochlamys hakusana</i> (Pilsbry & Y. Hirase in Y. Hirase, 1907)	DD	DD	DD	391
	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	キヌツヤベッコウ	<i>Nipponochlamys semisericata</i> (Pilsbry, 1902)	DD	DD	DD	391
	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	スガシマヒラマキベッコウ	" <i>Nipponochlamys</i> " sp. 1	DD	DD	—	391
	腹足綱	マイマイ目	シタラ科	ミノベッコウ近似種	<i>Nipponochlamys</i> sp. 2	DD	DD	—	391

陸産・淡水産貝類レッドリスト

綱名	目名	科名	和名	学名	三重県		環境省	掲載頁	
					新	旧			
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ケガイ	<i>Trichomya hirsuta</i> (Lamarck, 1819)	CR	—	—	392	哺乳類
二枚貝綱	フネガイ目	フネガイ科	ヒメアカガイ	<i>Anadara troscheli</i> (Dunker, 1882)	CR	CR	CR+EN	392	鳥類
二枚貝綱	フネガイ目	サンカクサルボオ科	ヨコヤマミミエガイ	<i>Verilarca interplicata</i> (Grabau & King, 1928)	CR	—	—	392	爬虫類
二枚貝綱	イタヤガイ目	イタヤガイ科	ヒナノヒオウギ	<i>Mimachlamys asperulata</i> (A. Adams & Reeve, 1850)	CR	—	—	393	両生類
二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	イタボガキ	<i>Ostrea denselamellosa</i> Lischke, 1869	CR	CR	CR+EN	393	汽水・淡水魚類
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	ベニガイ	<i>Pharaonella sieboldii</i> (Deshayes, 1855)	CR	EN	NT	393	昆虫類
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	アオサギガイ	<i>Psammacoma fallax</i> (Bertin, 1878)	CR	—	—	394	クモ類
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	イチョウシラトリ	<i>Serratina diaphana</i> (Deshayes, 1855)	CR	CR	CR+EN	394	
二枚貝綱	ドブシジミ目	シオサザナミ科	フジナミガイ	<i>Hiatula boeddinghausi</i> (Lischke, 1870)	CR	CR	CR+EN	394	貝類
二枚貝綱	マルスダレガイ目	パカガイ科	ホクロガイ	<i>Oxyperas bernardi</i> (Pilsbry 1904)	CR	—	—	395	甲殻類
二枚貝綱	マルスダレガイ目	フタバシラガイ科	シオガマガイ	<i>Joannisiella cumingii</i> (Hanley, 1846)	CR	—	—	395	その他動物
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	ウラカガミ	<i>Dosinia corrugata</i> (Reeve, 1850)	CR	EN	CR+EN	395	維管束植物
二枚貝綱	マルスダレガイ目	ハナグモリ科	ハナグモリ	<i>Glauconome angulata</i> Reeve, 1844	CR	CR	VU	396	植物
腹足綱	アマオブネ目	アマオブネ科	ヒメカノコ	<i>Cliothou oualaniense</i> (Lesson, 1831)	CR	CR	NT	396	藓苔類
腹足綱	エゾタマキビ目	シロネズミガイ科	ハツカネズミ	<i>Macromphalus tornatilis</i> (Gould, 1859)	CR	DD	CR+EN	396	藻類
腹足綱	新腹足目	タモトガイ科	マルテンスマツムシ	<i>Mitrella martensi</i> (Lischke, 1871)	CR	CR	CR+EN	397	キノコ
腹足綱	新腹足目	オリイレヨフバイ科	ウネムシロ	<i>Reticunassa hiradoensis</i> (Pilsbry, 1904)	CR	CR	CR+EN	397	
腹足綱	新腹足目	ベッコウバイ科	オガイ	<i>Cantharus cecillei</i> (Philippi, 1844)	CR	CR	CR+EN	397	
腹足綱	新腹足目	アッキガイ科	ツノオリイレ	<i>Boerotrophon candelabrum</i> (Reeve, 1848)	CR	—	—	398	EX
腹足綱	新腹足目	アッキガイ科	ヒラドサンゴヤドリ	<i>Coralliophila jeffreysii</i> E.A. Smith, 1879	CR	—	—	398	EW
腹足綱	クルマガイ目	タクミニナ科	タクミニナ	<i>Mathilda sinensis</i> P. Fischer, 1867	CR	—	CR	398	CR
腹足綱	クルマガイ目	クルマガイ科	ナワメグルマ	<i>Heliacus enoshimensis</i> (Melvill, 1891)	CR	—	—	399	EN
腹足綱	トウガタガイ目	イソチドリ科	マキモノガイ	<i>Leucotina diana</i> (A. Adams, 1854)	CR	CR	CR+EN	399	VU
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ヤマホトトギス	<i>Arcuatula japonica</i> (Dunker, 1857)	EN	VU	NT	399	NT
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ハンレイヒバリガイ	<i>Modiolatus hanleyi</i> (Dunker, 1882)	EN	VU	CR+EN	400	DD
二枚貝綱	ネリガイ目	オキナガイ科	コオキナガイ	<i>Laternula anatina</i> (Linnaeus, 1758)	EN	EN	CR+EN	400	
二枚貝綱	スエモノガイ目	スエモノガイ科	ノムラスエモノガイ	<i>Trigonothracia pusilla</i> (Gould, 1861)	EN	—	—	401	
二枚貝綱	ツキガイ目	ツキガイ科	イセシラガイ	<i>Pegophysema bialata</i> (Pilsbry, 1895)	EN	EN	CR+EN	401	
二枚貝綱	ツクエガイ目	ツクエガイ科	コツツガイ	<i>Eufistulana grandis</i> (Deshayes, 1855)	EN	EN	NT	401	
二枚貝綱	マテガイ目	マテガイ科	オオマテガイ	<i>Solen grandis</i> Dunker, 1862	EN	—	—	402	
二枚貝綱	マテガイ目	マテガイ科	ダンダラマテガイ	<i>Solen kurodai</i> Habe, 1964	EN	—	—	402	
二枚貝綱	マテガイ目	マテガイ科	バラフマテガイ	<i>Solen roseomaculatus</i> Pilsbry, 1901	EN	EN	NT	402	
二枚貝綱	ウロコガイ目	ウロコガイ科	オウギウロコガイ	<i>Galeommella utinomii</i> Habe, 1958	EN	EN	CR+EN	403	
二枚貝綱	ウロコガイ目	イソカゼ科	イソカゼ	<i>Basterotia gouldi</i> (A. Adams, 1864)	EN	EN	CR+EN	403	
二枚貝綱	ザルガイ目	ザルガイ科	ヒシガイ	<i>Fragum carinatum</i> (Lyngge, 1909)	EN	VU	VU	403	
二枚貝綱	ドブシジミ目	アサジガイ科	フルイガイ	<i>Semele cordiformis</i> (Holten, 1802)	EN	EN	CR+EN	404	
二枚貝綱	ドブシジミ目	キヌタアゲマキ科	ズングリアゲマキ	<i>Azorinus abbreviatus</i> (Gould, 1861)	EN	—	—	404	

哺乳類	二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	アリソガイ	<i>Maetra antiquata</i> Spengler, 1802	EN	EN	VU	404
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	ユキガイ	<i>Meropesta nicobarica</i> (Gmelin, 1791)	EN	EN	NT	405
鳥類	二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	ヤチヨノハナガイ	<i>Raeta pellicula</i> (Reeve, 1854)	EN	EN	CR+EN	405
爬虫類	二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	ヒナミルガイ	<i>Maerotoma depressa</i> (Spengler, 1802)	EN	DD	—	405
両生類	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	フスマガイ	<i>Clementia papyracea</i> (Gmelin, 1791)	EN	—	—	406
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	ヤタノカガミ	<i>Dosinia troscheli</i> Lischke, 1873	EN	DD	—	406
汽水・淡水魚類	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	マルヒナガイ	<i>Dosinia</i> aff. <i>troscheli</i> Lischke, 1873	EN	—	—	406
昆虫類	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	ウスハマグリ	<i>Aphrodora kurodai</i> (Matsubara, 2007)	EN	EN	CR+EN	407
クモ類	二枚貝綱	オオノガイ目	ニオガイ科	ウミタケ	<i>Barnea japonica</i> (Yokoyama, 1920)	EN	EN	VU	407
	腹足綱	スカシガイ目	スカシガイ科	セムシマドアキガイ	<i>Puncturella cumingii</i> (A. Adams, 1853)	EN	DD	VU	407
貝類	腹足綱	ニシキウズ目	ニシキウズ科	イボキサゴ	<i>Umbonium moniliferum</i> (Lamarck, 1822)	EN	CR	NT	408
甲殻類	腹足綱	アマオブネ目	コハクカノコ科	ツバサコハクカノコ	<i>Neritilia mimotoi</i> Kano, Sasaki & Ishikawa, 2001	EN	EN	VU	408
その他動物	腹足綱	オニツノガイ目	オニツノガイ科	ホソコオロギ	<i>Cerithium torresi</i> E. A. Smith, 1884	EN	EN	CR+EN	409
	腹足綱	オニツノガイ目	オニツノガイ科	カヤノミカニモリ	<i>Clypeomorus bifasciata</i> (Sowerby II, 1855)	EN	EN	NT	409
維管束植物	腹足綱	オニツノガイ目	スナモチツボ科	サナギモツボ	<i>Finella pupoides</i> A. Adams, 1860	EN	VU	VU	410
蘚苔類	腹足綱	エゾタマキビ目	ワカウラツボ科	ゴマツボモドキ	<i>Hyala delicata</i> (Philippi, 1849)	EN	DD	VU	410
藻類	腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	アダムスタマガイ	<i>Cryptopnatica adamsiana</i> (Dunker, 1860)	EN	EN	NT	410
	腹足綱	エゾタマキビ目	イトカケガイ科	ハスイトカケ	<i>Epitonium replicatum</i> (Sowerby II, 1844)	EN	—	—	411
キノコ	腹足綱	エゾタマキビ目	イトカケガイ科	チャマダライトカケ	<i>Epitonium stigmaticum</i> Pilsbry, 1911	EN	—	—	411
	腹足綱	エゾタマキビ目	クリムシチョウジガイ科	ゴマツボ	<i>Stosicia annulata</i> (Dunker, 1860)	EN	VU	VU	411
EX	腹足綱	エゾタマキビ目	イシカウシタダミ科	イソマイマイ	<i>Sigaretornus</i> aff. <i>planus</i> (A. Adams, 1850)	EN	VU	VU	412
EW	腹足綱	新腹足目	フデガイ科	フデガイ	<i>Nebularia inquinata</i> (Reeve, 1844)	EN	—	—	412
CR	腹足綱	新腹足目	フデシャジク科	フデシャジク	<i>Daphnella radula</i> Pilsbry, 1904	EN	—	—	412
	腹足綱	新腹足目	タケノコガイ科	イボヒメトクサ	<i>Granuliterebra bathyrpae</i> (E.A. Smith, 1875)	EN	—	—	413
EN	腹足綱	トウガタガイ目	イソチドリ科	イソチドリ	<i>Amathina tricarinata</i> (Linnaeus, 1767)	EN	EN	CR+EN	413
VU	腹足綱	トウガタガイ目	イソチドリ科	ヒメゴウナ	<i>Monotygmata eximia</i> (Lischke, 1872)	EN	EN	NT	414
NT	腹足綱	トウガタガイ目	イソチドリ科	ホソマキギヌ	<i>Monotygmata lauta</i> (A. Adams, 1853)	EN	—	—	414
	腹足綱	ドロアワモチ目	ドロアワモチ科	ドロアワモチ	<i>Paromoionchis tumidus</i> (C. Semper, 1880)	EN	EN	VU	414
DD	腹足綱	オカミミガイ目	オカミミガイ科	ナラビオカミミガイ	<i>Auriculastra</i> cf. <i>duplicata</i> (L. Pfeiffer, 1854)	EN	EN	VU	415
	腹足綱	オカミミガイ目	オカミミガイ科	シイノミミミガイ	<i>Cassidula plecotrematoides japonica</i> Möllendorff, 1901	EN	EN	CR+EN	415
多板綱	サメハダヒザラガイ目	サメハダヒザラガイ科	サメハダヒザラガイ科	サメハダヒザラガイ	<i>Leptochiton hirasei</i> (Is. Taki & Iw. Taki, 1929)	VU	—	—	416
	サメハダヒザラガイ目	サメハダヒザラガイ科	サメハダヒザラガイ科	キタサメハダヒザラガイ	<i>Leptochiton hakodatensis</i> (Thiele, 1909)	VU	—	—	416
多板綱	クサズリガイ目	ケハダヒザラガイ科	ウスベニヒザラガイ	<i>Leptoplax doederleini</i> (Thiele, 1909)	VU	—	—	416	
二枚貝綱	キヌタレガイ目	キヌタレガイ科	アサヒキヌタレガイ	<i>Solemya japonica</i> Dunker, 1882	VU	VU	VU	417	
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ノジホトトギス	<i>Arcuatula perfragilis</i> (Dunker, 1857)	VU	—	—	417	
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イガイ	<i>Mytilus coruscus</i> Gould, 1850	VU	VU	—	417	
二枚貝綱	フネガイ目	シコロエガイ科	シコロエガイ	<i>Porterius dalli</i> (E.A. Smith, 1885)	VU	—	—	418	
二枚貝綱	スエモノガイ目	スエモノガイ科	シナヤカスエモノガイ	<i>Thracia concinna</i> Reeve, 1859	VU	DD	—	418	

二枚貝綱	スエモノガイ目	ミツカカタビラガイ科	コカタビラガイ	<i>Myadora reeveana</i> (E. A. Smith, 1880)	VU	—	—	418
二枚貝綱	スエモノガイ目	ミツカカタビラガイ科	ヤマザキスエモノガイ	<i>Myadoropsis transmontana</i> (Yokoyama, 1922)	VU	—	—	419
二枚貝綱	マテガイ目	ナタマメガイ科	ミゾガイ	<i>Siliqua pulchella</i> Dunker, 1852	VU	—	—	419
二枚貝綱	ウロコガイ目	ウロコガイ科	ウロコガイ	<i>Lepirodes takii</i> (Kuroda, 1945)	VU	NT	—	419
二枚貝綱	ウロコガイ目	ウロコガイ科	ツヤマメアゲマキ	<i>Scintilla nitidella</i> Habe, 1962	VU	—	—	420
二枚貝綱	ウロコガイ目	ウロコガイ科	イナズママメアゲマキ	<i>Scintilla violescens</i> Kuroda & Taki, 1961	VU	—	—	420
二枚貝綱	ウロコガイ目	フンブクヤドリガイ科	スジホシムシモドキヤドリガイ	<i>Nipponomysella subtruncata</i> (Yokoyama, 1927)	VU	VU	NT	420
二枚貝綱	ウロコガイ目	フンブクヤドリガイ科	マゴコロガイ	<i>Peregrinamor ohshimai</i> Shôji, 1938	VU	VU	NT	421
二枚貝綱	ザルガイ目	ザルガイ科	イシカゲガイ	<i>Keenocardium buellowi</i> (Rolle, 1897)	VU	—	—	421
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	サビシラトリ	<i>Limecola contabulata</i> (Deshayes, 1855)	VU	VU	NT	421
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	モモノハナ	<i>Moerella hilaris</i> (Hanley, 1844)	VU	DD	NT	422
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	サギガイ	<i>Rexithaerus sector</i> (Ôyama, 1950)	VU	VU	NT	422
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	ニシムラザクラ	<i>Moerella nishimurai</i> Kuroda & Habe, 1958	VU	—	—	422
二枚貝綱	ドブシジミ目	フジノハナガイ科	ナミノコガイ	<i>Donax cuneatus</i> Linnaeus, 1758	VU	VU	NT	423
二枚貝綱	ドブシジミ目	フジノハナガイ科	キュウシュウナミノコガイ	<i>Donax kiusiuensis</i> Pilsbry, 1901	VU	DD	—	423
二枚貝綱	ドブシジミ目	シオサザナミ科	マスオガイ	<i>Gari elongata</i> (Lamarck, 1818)	VU	VU	NT	423
二枚貝綱	ドブシジミ目	シオサザナミ科	ムラサキガイ	<i>Hiatula adamsii</i> (Reeve, 1857)	VU	VU	VU	424
二枚貝綱	ドブシジミ目	シオサザナミ科	アケボノキヌタ	<i>Soletellina atrata</i> Deshayes in Reeve, 1857	VU	—	—	424
二枚貝綱	ドブシジミ目	アサジガイ科	アサジガイ	<i>Semele zebuensis</i> (Hanley, 1843)	VU	—	—	424
二枚貝綱	マルスダレガイ目	フタバシラガイ科	ミソハギガイ	<i>Microstagon japonicum</i> (Habe, 1961)	VU	—	—	425
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	ガンギハマグリ	<i>Pitar lineolatus</i> (G. B. Sowerby II, 1854)	VU	VU	NT	425
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	イオウハマグリ	<i>Pitar sulfureus</i> Pilsbry, 1904	VU	VU	VU	425
二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	ヒメマスオガイ	<i>Cryptomya busoensis</i> Yokoyama, 1922	VU	VU	VU	426
二枚貝綱	オオノガイ目	シロクチベニガイ科	クチベニガイ	<i>Corbula erythrodon</i> Lamarck, 1818	VU	—	—	426
堀足綱	ツノガイ目	ゾウゲツノガイ科	ヒメナガツノガイ	<i>Dentalium buccinulum</i> Gould, 1859	VU	—	—	426
腹足綱	ミミガイ目	ミミガイ科	マダカアワビ	<i>Haliotis madaka</i> (Habe, 1979)	VU	—	—	427
腹足綱	アマオブネ目	アマオブネ科	ウミヒメカノコ	<i>Smaragdia</i> sp.	VU	VU	VU	427
腹足綱	アマオブネ目	ユキスズメ科	ヒナユキスズメ	<i>Plesiothyreus</i> sp.	VU	VU	NT	427
腹足綱	オニツノガイ目	オニツノガイ科	コゲツノブエ	<i>Cerithium coralium</i> Kiener, 1841	VU	VU	VU	428
腹足綱	オニツノガイ目	ウミニナ科	イボウミニナ	<i>Batillaria zonalis</i> (Bruguier, 1792)	VU	VU	VU	428
腹足綱	オニツノガイ目	トゲカワニナ科	タケノコカワニナ	<i>Stenomelania torulosa</i> (Bruguier, 1789)	VU	EN	VU	428
腹足綱	エゾタマキビ目	ホリスジチョウジガイ科	ヌノメチョウジガイ	<i>Phosinella pura</i> (Gould, 1861)	VU	DD	—	429
腹足綱	エゾタマキビ目	ホリスジチョウジガイ科	スジウネリチョウジガイ	<i>Rissoina costulata</i> Dunker, 1861	VU	VU	VU	429
腹足綱	エゾタマキビ目	ホリスジチョウジガイ科	ミジンチョウジガイ	<i>Takirissoina japonica</i> (Weinkauff, 1881)	VU	—	—	429
腹足綱	エゾタマキビ目	ワカウラツボ科	ワカウラツボ	<i>Wakauraiia sakaguchii</i> (Kuroda & Habe, 1954)	VU	VU	VU	430
腹足綱	エゾタマキビ目	ワカウラツボ科	サザナミツボ	<i>Nozeba ziczac</i> (Fukuda & Ekawa, 1997)	VU	VU	NT	430
腹足綱	エゾタマキビ目	ミズゴマツボ科	ミズゴマツボ	<i>Stenothyra japonica</i> Kuroda, 1962	VU	VU	VU	430
腹足綱	エゾタマキビ目	ウミコハクガイ科	ウミコハクガイ	<i>Teinostoma lucidum</i> A. Adams, 1863	VU	DD	VU	431
腹足綱	エゾタマキビ目	イソコハクガイ科	アラウズマキ	<i>Circulus duplicatus</i> (Lischke, 1872)	VU	VU	VU	431

哺乳類  
鳥類  
爬虫類  
両生類  
汽水・淡水魚類  
昆虫類  
クモ類  
貝類  
甲殻類  
その他動物  
維管束植物  
蘚苔類  
藻類  
キノコ

EX  
EW  
CR  
EN  
VU  
NT  
DD

哺乳類	腹足綱	エゾタマキビ目	ハナゴウナ科	ハナゴウナ	<i>Eulima bifascialis</i> (A. Adams, 1864)	VU	—	—	431
	腹足綱	エゾタマキビ目	ハナゴウナ科	ヒモイカリナマコツマミガイ	<i>Melanella tanabensis</i> Takano, Tanaka & Kano, 2019	VU	VU	VU	432
鳥類	腹足綱	エゾタマキビ目	ハナゴウナ科	カシパンヤドリニナ	<i>Hypermastus peronellicola</i> Kuroda & Habe, 1960	VU	DD	NT	432
爬虫類	腹足綱	エゾタマキビ目	ハナゴウナ科	マツモトハソアキゴウナ	<i>Niso matsumotoi</i> Kuroda & Habe in Habe, 1961	VU	—	—	432
両生類	腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	オリイレシラタマ	<i>Sigatica bathyraphe</i> (Pilsbry, 1911)	VU	VU	NT	433
	腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	ツガイ	<i>Sinum incisum</i> (Sowerby I in Reeve, 1864)	VU	VU	NT	433
汽水・淡水魚類	腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	ツツミガイ	<i>Sinum planulatum</i> (Récluz in Chenu, 1843)	VU	VU	NT	433
昆虫類	腹足綱	エゾタマキビ目	イトカケガイ科	ウネナシイトカケ	<i>Acrilla acuminata</i> (Sowerby II, 1844)	VU	VU	VU	434
クモ類	腹足綱	スイショウガイ目	カツラガイ科	ネジヌキ	<i>Neophinoe unicarinata</i> (Broderip & Sowerby, 1829)	VU	—	—	434
	腹足綱	タカラガイ目	ハナツトガイ科	キシウバッコウタマガイ	<i>Lamellaria kiiensis</i> Habe, 1944	VU	—	—	434
貝類	腹足綱	タカラガイ目	ハナツトガイ科	ハナツトガイ	<i>Velutina pusio</i> A. Adams, 1860	VU	DD	NT	435
甲殻類	腹足綱	新腹足目	コロモガイ科	オリイレボラ	<i>Scalptia scalariformis</i> (Lamarck, 1822)	VU	VU	VU	435
	腹足綱	新腹足目	コロモガイ科	ハソアキオリイレボラ	<i>Trigonaphera stenomphala</i> Habe, 1961	VU	—	—	435
その他動物	腹足綱	新腹足目	タモトガイ科	スミスシラゲガイ	<i>Mitrella yabei</i> (Nomura, 1935)	VU	—	—	436
維管束植物	腹足綱	新腹足目	タモトガイ科	カムロガイ	<i>Sundamitrella impolita</i> (Sowerby II, 1844)	VU	—	—	436
蘚苔類	腹足綱	新腹足目	オリイレヨフバイ科	カニノテムシロ	<i>Nassaricus bellulus</i> (A. Adams, 1852)	VU	VU	NT	436
藻類	腹足綱	新腹足目	オリイレヨフバイ科	オマセムシロ	<i>Reticunassa praematurata</i> Kuroda & Habe in Habe, 1960	VU	DD	VU	437
	腹足綱	新腹足目	ベッコウバイ科	コホラダマシ	<i>Pollia subrubiginosa</i> (E.A. Smith, 1879)	VU	—	—	437
キノコ	腹足綱	新腹足目	ミノムシ科	ヒゼンツクシ	<i>Vexillum inerme</i> (Reeve, 1845)	VU	—	—	437
	腹足綱	新腹足目	モミジボラ科	オハグロシャジク	<i>Inquisitor japonicus</i> (Lischke, 1869)	VU	—	—	438
EX	腹足綱	新腹足目	フデシャジク科	ウスオビフタナシシャジク	<i>Asperdaphne subzonata</i> (E.A. Smith, 1879)	VU	—	—	438
EW	腹足綱	新腹足目	タケノコガイ科	ヒメキリガイ	<i>Cinguloterebra serotina</i> (Adams & Reeve, 1850)	VU	—	—	438
CR	腹足綱	オオシノミガイ目	オオシノミガイ科	ムラクモキジビキガイ	<i>Japonactaeon nipponensis</i> (Yamakawa, 1911)	VU	VU	NT	439
	腹足綱	オオシノミガイ目	オオシノミガイ科	オオシノミガイ	<i>Acteon sieboldii</i> (Reeve, 1842)	VU	VU	NT	439
EN	腹足綱	頭楯目	クダタマガイ科	シグマクダタマガイ	<i>Cylichna sigmolabris</i> (Habe & Ando, 1985)	VU	—	—	439
VU	腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	スオウクチキレ	<i>Evalea suoana</i> (Hori et Nakamura)	VU	—	NT	440
NT	腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	ヌノメホソクチキレ	<i>Iphiana tenuisculpta</i> (Lischke, 1872)	VU	VU	VU	440
	腹足綱	オカミミガイ目	オカミミガイ科	オカミミガイ	<i>Ellobium chinense</i> (Pfeiffer, 1854)	VU	VU	VU	440
DD	腹足綱	オカミミガイ目	オカミミガイ科	クリイロコミミガイ	<i>Laemodonta siamensis</i> (Morelet, 1875)	VU	VU	VU	441
	多板綱	クサズリガイ目	カブトヒザラガイ科	カブトヒザラガイ	<i>Callistochiton jacobaeus</i> (Gould, 1859)	NT	—	—	441
二枚貝綱	キヌタレガイ目	キヌタレガイ科	キヌタレガイ	<i>Solemya pusilla</i> Gould, 1861	NT	NT	NT	442	
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ツヤガラス	<i>Jolya rhomboidea</i> (Reeve, 1857)	NT	—	—	442	
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキインコ	<i>Mytilisepta virgata</i> (Wiegmann, 1837)	NT	—	—	442	
二枚貝綱	フネガイ目	サンカクサルボオ科	ミミエガイ	<i>Striarca symmetrica</i> (Reeve, 1844)	NT	—	—	443	
二枚貝綱	ウグイスガイ目	ハボウキ科	ズベタイラギ	<i>Atrina japonica</i> (Reeve, 1858)	NT	NT	NT	443	
二枚貝綱	ウグイスガイ目	ハボウキ科	タイラギ	<i>Atrina lischkeana</i> (Clessin, 1891)	NT	NT	NT	443	
二枚貝綱	ウグイスガイ目	ハボウキ科	ハボウキ	<i>Pinna attenuata</i> Reeve, 1858	NT	NT	NT	444	
二枚貝綱	トマヤガイ目	モシオガイ科	スダレモシオ	<i>Nipponocrassatella nana</i> (A. Adams & Reeve, 1850)	NT	—	—	444	
二枚貝綱	ネリガイ目	オキナガイ科	オキナガイ	<i>Laternula anatina</i> (Linnaeus, 1758)	NT	NT	—	444	

二枚貝綱	ツキガイ目	ツキガイ科	ウミアサ	<i>Ctena delicatula</i> (Pilsbry, 1904)	NT	—	—	445
二枚貝綱	ツキガイ目	ツキガイ科	ツキガイモドキ	<i>Lucinoma annulata</i> (Reeve, 1850)	NT	—	—	445
二枚貝綱	ウロコガイ目	ウロコガイ科	ニッポンマメアゲマキ	<i>Pseudogaleomma japonica</i> (A. Adams, 1862)	NT	NT	NT	445
二枚貝綱	ウロコガイ目	チリハギ科	マツモトウロコガイ	<i>Paraborniola matsumotoi</i> Habe, 1958	NT	NT	NT	446
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	マルクサビザラ	<i>Cadella narutoensis</i> Habe, 1960	NT	—	—	446
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	トガリユウシオガイ	<i>Jitlada juvenilis</i> (Hanley, 1844)	NT	NT	NT	446
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	ゴイサギ	<i>Macoma tokyoensis</i> Makiyama, 1927	NT	—	—	447
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	サクラガイ	<i>Nitidotellina hokkaidoensis</i> (Habe, 1961)	NT	NT	NT	447
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	ウズザクラ	<i>Nitidotellina minuta</i> (Lischke, 1872)	NT	NT	NT	447
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	オオモノハナ	<i>Praetextellina praetexta</i> (Martens, 1865)	NT	NT	NT	448
二枚貝綱	ドブシジミ目	ニッコウガイ科	コメザクラ	<i>Semelangulus tokubeii</i> Habe, 1961	NT	—	—	448
二枚貝綱	ドブシジミ目	フジノハナガイ科	フジノハナガイ	<i>Donax semigranosus</i> Dunker, 1877	NT	NT	NT	448
二枚貝綱	ドブシジミ目	シオサザナミ科	オチバ	<i>Gari chinensis</i> (Deshayes, 1855)	NT	NT	NT	449
二枚貝綱	ドブシジミ目	シオサザナミ科	ハザクラ	<i>Gari crassula</i> (Deshayes, 1855)	NT	NT	NT	449
二枚貝綱	ドブシジミ目	キヌタアゲマキ科	キヌタアゲマキ	<i>Solecortus divaricatus</i> (Lischke, 1869)	NT	NT	NT	449
二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	オオトリガイ	<i>Lutraria maxima</i> Jonas, 1844	NT	NT	NT	450
二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	カモジガイ	<i>Lutraria rhynchaena</i> Jonas, 1844	NT	NT	NT	450
二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	ヒラカモジガイ	<i>Lutraria sieboldii</i> Reeve, 1854	NT	—	—	450
二枚貝綱	マルスダレガイ目	バカガイ科	ミルクイ	<i>Tresus keenae</i> (Kuroda & Habe, 1950)	NT	NT	NT	451
二枚貝綱	マルスダレガイ目	フナガタガイ科	タガソデモドキ	<i>Trapezium sublaevigatum</i> (Lamarck, 1819)	NT	NT	NT	451
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	シオヤガイ	<i>Anomalodiscus squamosus</i> (Linnaeus, 1758)	NT	NT	NT	451
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	シラオガイ	<i>Circe undatina</i> (Lamarck, 1818)	NT	NT	NT	452
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	ハマグリ	<i>Meretrix lusoria</i> (Röding, 1798)	NT	NT	VU	452
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	サツマアカガイ	<i>Paphia amabilis</i> (Philippi, 1847)	NT	—	—	452
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	スダレガイ	<i>Paphia euglypta</i> (Philippi, 1847)	NT	—	—	453
二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	イヨスダレガイ	<i>Paratapes undulatus</i> (Born, 1778)	NT	—	—	453
二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	クシケマスオガイ	<i>Cryptomya elliptica</i> (A. Adams, 1851)	NT	NT	NT	453
二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	オオノガイ	<i>Mya japonica</i> Jay, 1857	NT	—	—	454
腹足綱	ヨメガカサ目	コガモガイ科	ツボミ	<i>Patelloida comulus</i> (Dunker, 1861)	NT	—	NT	454
腹足綱	ニシキウズ目	ニシキウズ科	キサゴ	<i>Umbonium costatum</i> (Kiener, 1838)	NT	—	—	454
腹足綱	ニシキウズ目	クボガイ科	クボガイ	<i>Tegula rugata</i> (Gould, 1861)	NT	—	—	455
腹足綱	ニシキウズ目	クボガイ科	クマノコガイ	<i>Tegula xanthostigma</i> (A. Adams, 1853)	NT	—	—	455
腹足綱	ニシキウズ目	クボガイ科	バテイラ	<i>Tegula pfeifferi</i> (Philippi, 1846)	NT	—	—	455
腹足綱	ニシキウズ目	リュウテン科	ヒラサザエ	<i>Pomaulax japonicus</i> (Dunker, 1845)	NT	—	—	456
腹足綱	アマオブネ目	アマオブネ科	カノコガイ	<i>Clithon faba</i> (G. B. Sowerby I, 1836)	NT	NT	—	456
腹足綱	アマオブネ目	アマオブネ科	ヒロクチカノコ	<i>Dostia</i> sp.	NT	NT	NT	456
腹足綱	アマオブネ目	ユキスズメ科	ミヤコドリ	<i>Plesiothyreus cinnamomeus</i> (Gould, 1846)	NT	NT	NT	457
腹足綱	アマオブネ目	ユキスズメ科	ツメナリミヤコドリ	<i>Zacalantica unguiformis</i> (Gould, 1859)	NT	—	—	457
腹足綱	オニツノガイ目	キバウミナ科	カワアイ	<i>Pirenella pupiformis</i> Ozawa & Reid in Reid & Ozawa, 2016	NT	NT	VU	457

哺乳類

鳥類

爬虫類

両生類

汽水・淡水魚類

昆虫類

クモ類

貝類

甲殻類

その他動物

維管束植物

蘚苔類

藻類

キノコ

EX

EW

CR

EN

VU

NT

DD

哺乳類	腹足綱	エゾタマキビ目	タマキビ科	モロハタマキビ	<i>Lacuna carinifera</i> A. Adams, 1853	NT	NT	NT	458
	腹足綱	エゾタマキビ目	タマキビ科	ヘソカドタマキビ	<i>Lacuna smithi</i> Pilsbry, 1895	NT	—	—	458
鳥類	腹足綱	エゾタマキビ目	クビキレガイ科	ヤマトクビキレガイ	<i>Truncatella pfeifferi</i> Martens, 1861	NT	NT	—	458
爬虫類	腹足綱	エゾタマキビ目	カワザンシヨウ科	ヨシダカワザンシヨウ	<i>"Angustassiminea" yoshidayukioi</i> (Kuroda, 1959)	NT	NT	NT	459
	腹足綱	エゾタマキビ目	カワザンシヨウ科	ツブカワザンシヨウ	<i>Assiminea estuarina</i> Habe, 1946	NT	NT	NT	459
両生類	腹足綱	エゾタマキビ目	カワザンシヨウ科	ヒナタムシドリカワザンシヨウ	<i>Assiminea</i> aff. <i>parasitologica</i> Kuroda, 1958	NT	NT	NT	459
	腹足綱	エゾタマキビ目	カワザンシヨウ科	カハタレカワザンシヨウ	<i>Xenassiminea nana</i> Fukuda, 2023	NT	NT	VU	460
汽水・淡水魚類	腹足綱	エゾタマキビ目	ワカウラツボ科	カワグチツボ	<i>Fluviocingula elegantula</i> (A. Adams, 1861)	NT	NT	NT	460
昆虫類	腹足綱	エゾタマキビ目	ミズゴマツボ科	エドガワミズゴマツボ	<i>Stenothyra edogawaensis</i> (Yokoyama, 1927)	NT	NT	NT	460
	腹足綱	エゾタマキビ目	イソコハクガイ科	シラギク	<i>Pseudoliotia pulchella</i> (Dunker, 1860)	NT	NT	NT	461
貝類	腹足綱	エゾタマキビ目	イソコハクガイ科	ナギツボ	<i>Vitrinella</i> sp.	NT	DD	NT	461
	腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	ネコガイ	<i>Eunaticina papilla</i> (Gmelin, 1791)	NT	NT	NT	461
甲殻類	腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	カスミコダマ	<i>Natica buriasiensis</i> Récluz, 1844	NT	NT	NT	462
	腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	フロガイダマシ	<i>Naticarius concinnus</i> (Dunker, 1860)	NT	VU	VU	462
その他動物	腹足綱	エゾタマキビ目	ミツチキリオレ科	キリオレ	<i>Viriola tricincta</i> (Dunker, 1882)	NT	—	—	462
維管束植物	腹足綱	エゾタマキビ目	アミメシカニモリ科	ケシカニモリ	<i>Seila morishimai</i> (Habe, 1970)	NT	—	—	463
蘚苔類	腹足綱	エゾタマキビ目	イトカケガイ科	クリンイトカケ	<i>Amaea thielei</i> (de Boury, 1913)	NT	—	—	463
	腹足綱	エゾタマキビ目	イトカケガイ科	オダマキ	<i>Epitonium auritum</i> (Sowerby II, 1844)	NT	NT	NT	463
藻類	腹足綱	エゾタマキビ目	イトカケガイ科	クレハガイ	<i>Epitonium clementinum</i> (Grateloup, 1840)	NT	NT	NT	464
	腹足綱	エゾタマキビ目	イトカケガイ科	セキモリ	<i>Epitonium robillardii</i> (Sowerby III, 1894)	NT	NT	NT	464
キノコ	腹足綱	スィシヨウガイ目	スィシヨウガイ科	シドロ	<i>Doxander japonicus</i> (Reeve, 1851)	NT	—	—	464
	腹足綱	ヤツシロガイ目	トウカムリ科	カズラガイ	<i>Phalium flammiferum</i> (Röding, 1798)	NT	—	—	465
EX	腹足綱	新腹足目	コロモガイ科	ハソアキオリイレボラ	<i>Trigonostoma crenifera</i> (Sowerby I, 1833)	NT	—	—	465
	腹足綱	新腹足目	エゾバイ科	モスソガイ	<i>Volutharpa perryi</i> (Jay, 1857)	NT	—	—	465
CR	腹足綱	新腹足目	エゾバイ科	イソニナ	<i>Japeuthria ferrea</i> (Reeve, 1847)	NT	—	—	466
	腹足綱	新腹足目	タモトガイ科	シラゲガイ	<i>Indomitrella lischkei</i> (Smith, 1879)	NT	—	—	466
VU	腹足綱	新腹足目	テングニシ科	テングニシ	<i>Hemifusus tuba</i> (Gmelin, 1791)	NT	NT	NT	466
	腹足綱	新腹足目	オリレヨフバイ科	ムシロガイ	<i>Nassaricus livescens</i> (Philippi, 1849)	NT	NT	NT	467
NT	腹足綱	新腹足目	オリレヨフバイ科	アオモリムシロ	<i>Reticunassa hypolia</i> (Pilsbry, 1895)	NT	—	—	467
	腹足綱	新腹足目	オリレヨフバイ科	キヌボラ	<i>Reticunassa japonica</i> (A. Adams, 1852)	NT	—	—	467
DD	腹足綱	新腹足目	オリレヨフバイ科	ヒメムシロ	<i>Reticunassa multigranosa</i> (Dunker, 1847)	NT	—	—	468
	腹足綱	新腹足目	ベッコウバイ科	ナガゴマフホラダマシ	<i>Engina menkeana</i> (Dunker, 1860)	NT	—	VU	468
DD	腹足綱	新腹足目	バイ科	バイ	<i>Babylonia japonica</i> (Reeve, 1842)	NT	NT	NT	468
	腹足綱	新腹足目	マクラガイ科	マクラガイ	<i>Oliva mustelina</i> Lamarck, 1811	NT	VU	NT	469
DD	腹足綱	新腹足目	フデシャジク科	クリイロマンジ	<i>Pseudodaphnella leuckarti</i> (Dunker, 1860)	NT	NT	NT	469
	腹足綱	新腹足目	タケノコガイ科	ヒメトクサ	<i>Strioterebrum japonicum</i> (E.A. Smith, 1873)	NT	—	—	469
DD	腹足綱	頭楯目	ブドウガイ科	カミスジカイコガイダマシ	<i>Cylichnatys yamakawai</i> (Yokoyama, 1920)	NT	NT	VU	470
	腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	ミガキクチキレ	<i>Agatha virgo</i> A. Adams, 1860	NT	—	—	470
DD	腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	カゴメイトカケクチキレ	<i>Pyrgulina casta</i> (A. Adams, 1861)	NT	—	—	470

腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	ヌカルミクチキレ	"Sayella" sp.	NT	NT	NT	471
二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	サザナミマクラ	<i>Modiolatus flavidus</i> (Dunker, 1857)	DD	DD	NT	472
二枚貝綱	フネガイ目	フネガイ科	ハイガイ	<i>Tegillarca granosa</i> (Linnaeus, 1758)	DD	DD	VU	472
二枚貝綱	フネガイ目	サンカクサルボオ科	マルミミエガイ	<i>Didimacar tenebrica</i> (Reeve, 1844)	DD	—	—	472
二枚貝綱	ツクエガイ目	ツクエガイ科	チビツクエガイ	<i>Cucurbitula cymbium</i> (Spengler, 1783)	DD	—	—	472
二枚貝綱	ウロコガイ目	チリハギ科	オキナノエガオ	<i>Platomysia rugata</i> Habe, 1951	DD	DD	CR+EN	472
二枚貝綱	ウロコガイ目	チリハギ科	オサガニヤドリガイ	<i>Borniopsis macrophthalmensis</i> (B. Morton & P. H. Scott, 1989)	DD	DD	NT	472
二枚貝綱	ドブシジミガイ目	ニッコウガイ科	ミクニシボリザクラ	<i>Jactellina</i> sp.	DD	DD	NT	472
二枚貝綱	ドブシジミガイ目	ニッコウガイ科	ヒラザクラ	<i>Tellinides striatus</i> (Gmelin, 1790)	DD	DD	NT	472
二枚貝綱	ドブシジミガイ目	シオサザナミガイ科	アシガイ	<i>Gari maculosa</i> (Lamarck, 1817)	DD	DD	NT	472
二枚貝綱	シロコチベニ目	シロコチベニガイ科	クチベニデの近似種	<i>Corbula</i> aff. <i>venusta</i> Gould, 1861	DD	—	—	473
腹足綱	スカシガイ目	クチキレエビス科	スカシエビス	<i>Sukashitrochus carinatus</i> (A. Adams, 1862)	DD	DD	VU	473
腹足綱	アマオブネ目	アマオブネ科	キンランカノコ	<i>Clithon parvulum</i> (Le Guillou, 1841)	DD	DD	NT	473
腹足綱	オニツノガイ目	オニツノガイ科	ヒメカニモリ	<i>Rhinoclavis sordidula</i> (A. Gould, 1849)	DD	—	—	473
腹足綱	オニツノガイ目	キバウミナ科	ヌノメヘナタリ	<i>Pirenella cancellata</i> Ozawa & D. Reid, 2016	DD	—	CR	473
腹足綱	エゾタマキビ目	リソツボ科	タニシツボ	<i>Voorwindia</i> cf. <i>paludinosides</i>	DD	DD	NT	473
腹足綱	エゾタマキビ目	ワカウラツボ科	イリエツボ	<i>Pseudonoba yendoi</i> (Yokoyama, 1927)	DD	DD	CR+EN	473
腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	ゴマフダマ	<i>Paratectonatica tigrina</i> (Röding, 1798)	DD	CR	CR+EN	473
腹足綱	エゾタマキビ目	タマガイ科	ヒメミミガイ	<i>Sinum japonicum</i> (Lischke, 1872)	DD	—	—	473
腹足綱	スイショウガイ目	スイショウガイ科	フドロ	<i>Neodilatilabrum robustum</i> (G.B. Sowerby III, 1875)	DD	DD	NT	474
腹足綱	新腹足目	タケノコガイ科	アワジタケ	<i>Punctoterebra awajiense</i> (Pilsbry, 1904)	DD	—	—	474
腹足綱	新腹足目	タケノコガイ科	イワカワトクサ	<i>Duplicaria evoluta</i> (Deshayes, 1859)	DD	DD	VU	474
腹足綱	新腹足目	タケノコガイ科	シチクガイ	<i>Hastula</i> sp.	DD	DD	NT	474
腹足綱	オオシノミガイ目	オオシノミガイ科	アサグモキジビキガイ	<i>Japonactaeon</i> aff. <i>nipponensis</i> (Yamakawa, 1911)	DD	—	—	474
腹足綱	マメウラシマ目	マメウラシマ科	クロダマメウラシマ	<i>Ringicula kurodai</i> Takeyama, 1935	DD	—	—	474
腹足綱	頭楯目	スイフガイ科	コヤスツララガイ	<i>Acteocina koyasensis</i> (Yokoyama, 1927)	DD	DD	NT	474
腹足綱	アメフラシ目	ウツセミガイ科	ウツセミガイ	<i>Akera soluta</i> (Gmelin, 1791)	DD	—	—	474
腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	チヨウジガイ	<i>Mormula philippiana</i> (Dunker, 1860)	DD	—	—	474
腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	ヒガタヨコイトカケギリ	<i>Cingulina</i> cf. <i>cingulata</i>	DD	DD	DD	475
腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	エバラクチキレ	<i>Tiberia ebarana</i> (Yokoyama, 1927)	DD	DD	NT	475
腹足綱	トウガタガイ目	トウガタガイ科	クラエノハマイトカケギリ	<i>Turbonilla kuraenohamana</i> Hori & H. Fukuda, 1999	DD	DD	NT	475
腹足綱	ドロアワモチ目	ドロアワモチ科	ヒメアワモチ	<i>Onchidella kurodai</i> Iw. Taki, 1935	DD	—	—	475
腹足綱	オカミミガイ目	オカミミガイ科	シュジュコミミ	<i>Laemodonta</i> sp.	DD	—	NT	475

哺乳類

鳥類

爬虫類

両生類

汽水・淡水魚類

昆虫類

クモ類

貝類

甲殻類

その他動物

維管束植物

蘚苔類

藻類

キノコ

EX

EW

CR

EN

VU

NT

DD